

(1) ②様式第1号—2 (計画書)

教職大学院と教育委員会の連携・協働支援事業 (NITS カフェ) (第3回申請)

1 案件概要

(1) セミナー名:【NITS カフェ in 松江】

「校内研修・教員研修をどうつくるか〜〜これからの教員研修のありかた〜〜」

(2) 開催日時:平成31年2月14日(木) 13:00~16:00

(3) 開催場所

施設の名称:島根大学教育学部棟 451室(教職大学院カンファレンスルーム)
住所:〒690-8504 松江市西川津町1060

(4) 参加予定人数と参加者の属性

島根県教育委員会及び関係市町教育委員会	5名
鳥取県教育委員会及び関係市町教育委員会	5名
一般現職教員	30名
教職大学院生・教育学部生	20名

(5) 登壇者(講演者、発表者、パネラー、ファシリテーター等)

講演者:立教大学 助教 町支 大祐 氏

(6) テーマ:

山陰地域における校内研修・教員研修のデザイン

(7) テーマの詳細などの企画概要

主体的な学び手(児童・生徒)をつくるため、教員研修もまた変化が求められている。教員研修・校内研修もまた、学び手としての教師の主体性に働きかける必要がある。それでは、どのように教員研修・校内研修をデザインしていけばよいのか。今回の事業では、教育経営学や学習論の立場から教員研修についての研究・実践をリードされている立教大学・町支大祐氏をお招きし、教員研修に関する最新の動向を講演いただくとともに、ワークショップを実施いただく。本事業を、山陰地域における教員研修の新たな理論・実践についての学びの場としたい。

(8) 進行プログラムの概要

13:00~13:15	開会行事
13:15~14:00	講演 『「校内研修・教員研修のあり方・方法論」に関する近年の理論・実践の動向』
14:00~15:15	ワークショップ 『「主体的に探究する学び手を育てる学校組織」をつくるための教員研修』
15:25~15:50	質疑・ディスカッション等
15:50~16:00	閉会行事

3 参加者の募集方法

- ・島根大学教育学部・教育学研究科ホームページ・Facebook、山陰ティーチャーズ LINE において広報し、参加者を募る。
- ・山陰教師教育コンソーシアム(島根大学教育学部、鳥取県教育委員会、島根県教育委員会の三者により組織)の会議において、鳥取県・島根県の教育委員会(研修担当者)に案内する。